





宇の道場を賜る。上人は故郷発心の願寺と號け……」

容ですが、地元でも同じように語りわかります。

志高湖は、この付近に棲む鹿や猪のたくさんの水鳥が群れて羽を休めてはこの付近を狩り場としていましたらときどき石鏃が発見されます。

綺麗に咲き乱れる神楽女湖など志高光地として年中賑わっています。

で発心したのが行願寺開山の六年前、ほぼ千年前にあたります。

八、由布院町で建設業を営む野仲真一に修行僧が現われました。不思議に念に駆られたそうです。丁度建築中、角長さ二尺三寸の檜材が、程なく修まりました。

